



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2005-09-30

インスタントみそ汁をズボンの太ももの上にこぼす。

29日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、コタール妄想という自分が死んだものと思いついてしまう精神状態のことが書いてあった。フランスのある老婆は自分が死んだと行って、家族に棺桶の中に入れてさせたところ、ようやく自分が生きているのに気が付いたということだ。トイレから出て、昨日切り残したあじさいの枝を切る。麻理が切った枝を紐で縛って片づける。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに昨日買ってきたコスモスの花を入れる。沖縄の行った野村尚志君から紫芋が送ってきたので、その一本を蒸かす。蕎麦を茹でて麻理と昼食。3時に家を出て多摩美へ。コンビニでハンバーグ弁当を買って研究室へ。4時に、何川さんがアメリカに行って撮ったテープを持ってきて見て話をする。5時過ぎにハンバーグ弁当とナメコのインスタントみそ汁を食べようとして、ちょっと手を引っかけて、インスタントみそ汁をテーブルの上からズボンの太ももの上にこぼしてしまい、慌てて水道のところに走ってズボンを洗う。ズボンがずぶ濡れになる。こぼしたところは、内野さんと大平さんが始末してくれた。一応弁当を食べてから、ズボンの濡れたところを掃除機のノズルを当てて、空気を吸い込んで乾かそうとしていると、大平さんがドライヤーを借りてきてくれて、それで乾かして、「ドキュメンタリー論」の授業に行く。韓国のドキュメンタリーを見せる。次の授業は、コンピュータ室で斉藤君と井部君にHPのテーブルタグを教える。授業が終わってから、田川さんが研究室に来て、撮影した映像について話す。帰りかけて、明日、フィルムを現像に出しに持って行くのを思い出して、魚眼の写真をやたらに撮る。そのフィルムをカメラから抜いて、10時近く下校。地下鉄で帰宅。途中まで佐藤さんと話す。帰宅して、林檎、饅頭、薩摩芋、煎餅、牛乳。夕刊を見る。テレビでは阪神の優勝。NHK連ドラをちらっと見る。仕事場へ。メールとmixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:33:07 - shirouyasu - No comments

2005-09-29

多摩美生涯教育の秋の講座「新しい詩の書き方を探そう」がスタート。

28日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、情動というのは昆虫も動物も人間も生き残りに必要ものとして基本的には同じだと書かれていた。ストレッチ体操はせずに、仕事場に下りて、今日は花が咲かなかったので昨日の朝顔の花をBlosxomBlogに入れる。葉が無くなってきたので小林医院に行って診断して血圧を測って貰う。眩暈のことを話したら、検査に行くように勧められて30日に行くことにする。慶応堂薬局で薬を調合して貰っている間、文教堂に行って本を見る。パソコン関係の本の棚が少し変わってきている。Macの本が増えている。葉を買って、パルケに行ってパン、トマト、林檎など買って、商店街でコスモスの鉢植えを買って帰る。そして、その鉢を庭に置いたついでに、枯れた紫陽花の枝をばっさばっさと切ってしまう。シャワー。蕎麦を茹でて昼食。仕事場に下りて、クリエイトフォト・タカに電話してプリントとパネル制作に掛かる日数を聞く。10月24日からの写真展には来週中にネガを決めなければ間に合わない、ということが分かる。今日から始まる多摩美生涯教育講座「新しい詩の書き方を探そう」のプリント資料として入沢康夫さんの新詩集「アルポラータ」から2篇、辻和人君から貰った、やまもとあつこさんの詩集「子犬のしっぽをかみたくなった日」から2篇選ぶ。夕刊を見てから、4時40分に家を出て地下鉄で多摩美へ。二子玉乗り換えで上野毛下車。幸楽飯店で食事しようと思ったら休み。陣屋に行ってヒレカツ定食を食べる。6時過ぎ研究室に行って、加藤さんにコピー原稿を切り貼りして貰い、生涯

Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱈造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年清水鱈造批評集 第二分冊](#)

Search

教育センターに持って行ってコピーを頼む。7時から講座を始める。今日は、入沢さんとやまもとさんの詩を読んで紹介してから、言葉についての基本的な話をした。8時半に終わって、研究室に戻り、4年生の阿久津さんから頼まれていたパンフレット用の文章を書いて指定されたアドレスにメールで送る。それから「推薦書」の一つ書く。9時半下校。地下鉄の車内やホームの雰囲気はいつもの11時頃とは違う。帰宅して、林檎、あんこ、薩摩芋、牛乳。11時のNHK連ドラをちょっと見て仕事場に下りて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:24:40 - shirouyasu - 5 comments

2005-09-28

卒業生の渋谷のりこさんにわたしの作品のビデオを貸す。

27日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、その扁桃体に刻まれた無意識の記憶に条件付けが成立したとき恐怖症になるのではと書かれていた。普通、意識的な記憶は海馬でコード化されて時間を経て皮質に刻まれるが、無意識の記憶は扁桃体に刻まれるということらしい。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。その後、メールの返事を書いたり、郵送するものの宛名を書いたりする。BlosxomBlogに[木槿の花](#)を入れる。麻理と蕎麦の昼食。仮眠しようとベッドでテレビを付けたら、「相棒」の再放だったので見てしまう。それから仕事場に戻って、『「個人映画」の映像表現』の文章を書く。4時20分過ぎて出掛ける支度、30分に家を出る。5時半までに上野毛に着いたら、さくら庵に行こうと思って地下鉄に乗る。表参道、二子玉と乗り継ぎがかなりうまく行って、5時ちょっと過ぎには上野毛に着いてしまった。さくら庵で久し振りに親子丼。6時前には多摩美に着いた。6時に201教室に行ったが、FT・Bコースの学生が来ないので、田中友海さんの新作の芝居の台本を読む。研究室に戻ると大高さんが来てお祖父さんのお葬式の話をする。その後、田中香織さんと諸岡さんが来て、「リビングの象」に出演する1年生探しているというので、1年生の顔の画像を見せる。9時頃、卒業生の渋谷のりこさんが来て話をする。そして、寄せ集め映画の例として、わたしの作品の[「枯れ山揃めて」](#)のビデオを、予告編のように早回しで見せると、見たいというので貸した。10時廻って下校。地下鉄で帰宅。薩摩芋を茹でて、林檎、あんこ、煎餅、茹で上がった薩摩芋、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、メールの返事を書いて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:46:33 - shirouyasu - No comments

Login

ログインID:

パスワード:

 このPCを他の人と共用する

Powered by



2005-09-27

多摩美の評議員会に出る。

26日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、刺激を受けてから感情が発動するまでの経路は二つあると書かれていた。刺激が視床で分類されて皮質に行って判断されて扁桃体に來てから運動野へ行く経路と直接扁桃体に行く経路の二つで、直接行く方が無意識的な反応になるということのようだ。ストレッチ体操はやらずに、仕事場に下りて、[弱々しく咲いた朝顔](#)をBlosxomBlogに入れて、『「個人映画」の映像表現』の文章をプリントする。11時半に家を出て、地下鉄で二子玉で下車。夕食用のカツサンドと昼食用の蕎麦弁当を買って、タクシーで多摩美へ。蕎麦弁当を食べて、紀要に載せる『「個人映画」の映像表現』の文章を未完成のまま広報に持って行って、完成のものを来週提出することにする。1時から評議員会に出席。来年度の授業料は今年度と同じの据え置きということ。2時頃評議員会が終わって、研究室に戻り、オアシスに展示されている1年生の「人生本」を読む。生涯教育講座の「新しい詩の書き方」の参加者の人数を聞く。4時から研究室で4年の穴戸さんと卒制の話。4年の木村さんの卒制の16ミリフィルムのラッシュを見る。5時過ぎサンドイッチを食べる。6時から海老塚さんと201教室でFT・Bコースの企画の面接。研究室に戻って、4年の境さんのポートフォリオを見て話す。それ

から、4年の名塚夫妻の卒制のDVのラッシュを見る。4年の井部君の卒制の話。10時廻って下校。地下鉄で帰宅。夕刊。林檎、薩摩芋、あんこ、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、メールの返事を書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:07:39 - shirouyasu - No comments

2005-09-26

「『個人映画』の映像表現」の文章を書くが、書き終わらない。

25日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、恐怖症は条件付けによるものだと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、BlosxomBlogに[花の咲いてない庭](#)の写真を入れて、日録ノート。「『個人映画』の映像表現」の文章を書く。2時頃蕎麦を茹でて昼食。仮眠。文章を続ける。夕方、琴欧州と朝青龍の優勝決定戦を見て、パルケに行ってトマトと林檎を買ってくる。7時過ぎ昨日のカレーで夕食。ベッドに横になって「義経」を見て、仕事場に下りて文章を書く。終わらない。12過ぎに居間で林檎、薩摩芋、最中、牛乳。また仕事場に戻って、文章の書けてところをプリントして読み返し、手を入れる。それから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:48:32 - shirouyasu - No comments

2005-09-25

メルマガ「neoneo坐」の原稿を書く。

24日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、恐怖のことが書いてあった。へび、くも、猛禽などに対する恐怖は人類の古い記憶に根ざしているのかもしれないという。また、恐怖と恐怖症とは違い、恐怖はコントロール出来ることもあるが、恐怖症はコントロールを越えてしまうということだ。ストレッチ体操、シャワー。[雨に打たれる朝顔の花](#)を撮ってBlosxomBlogに入れる。メールなど。蕎麦を茹でて昼食。マーラーの音楽をかけて仮眠。雨が止んでいる間に買い物と、自転車でパルケへ行く。レタス、巨峰、ハス、人参、茄子、牛蒡、白菜の漬物、牛肉、カレー、バター、ハムなど買う。帰って、メルマガ「neoneo坐」の原稿を仕上げ、伏屋博雄さんに送る。それから、カレーを作り始める。今回は、蓮根と牛蒡と玉葱と茄子と人参と馬鈴薯と牛肉のカレー。牛蒡ははじめてだが小さく切って入れて成功。夕刊を見ながら相撲の中継を見る。琴欧州は2敗となる。7時過ぎ夕食。ベッドに横になってNスペを見る。団地の一人暮らしの男の死を防ごうという活動をする常盤平団地の「まつど孤独死予防センター」を紹介している。今、団地に引っ越してくる独り身の男性が増えていて、そういう人が全く孤独に暮らして50代60代で死んでしまうという。身体を壊し、職を失い、離婚し、独り身になって、死んで数ヶ月して発見されるといような悲惨な人生だと。仕事場に下りて、『「個人映画」の映像表現』を書く。12時廻って居間に行き林檎、栗、薩摩芋、最中、牛乳。また仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

02:06:21 - shirouyasu - No comments

2005-09-24

8ミリの神様・山崎幹夫上映会に行く。

23日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、感情をコントロールする前頭葉の新皮質に障害があると感情をコントロールすることができず衝動的になる書いてあった。ある学者が殺人犯を調べたら前頭葉の働きが弱い者が多かったということである。今日は起きたときにシャワーを浴び、ストレッチ体操はせず、仕事場に下りて、日録ノート。BlosxomBlogに[すすめ蛾になるのではないかと芋虫](#)を撮って入れる。11時前に家を出て、地下鉄で新御茶ノ水に行き下車。ラーメン店で冷やし中華。12時半過ぎにスペースneoへ行く。山崎幹夫さんの8ミリの3作品の上

映会。山崎さん佐々木さんに挨拶。佐々木さんが特別に椅子の席を用意してくれる。1時から『極星』（1987年作75分）の山崎さん自身による上映。記憶喪失の青年を主人公にしたドラマが行き詰まって、作者自身の家族への愛の話に変わっていくという話。最後の方で自分が喋るマイクに火をつけて燃やすというところがあって、話と撮影パフォーマンスが重なってくるところが面白かった。上映後、山崎さんの話があって、続いて2時50分頃から『猫夜』（1992年作80分）の上映。これは、『極星』の男女の出演者がそれぞれカメラを持って撮影したフィルムと作者の撮影したものと混ぜて編集した作品。男の独身生活と、女の幼い子どもの生活と、作者のインド紀行など。作者の話。そして4時45分頃から『虚港』（1996年制作80分）の上映。これは、900万円の札束を用意して映画を作ると意気込む作者が、テレクラに嵌ったという演技をするが、一人の女から自分が児童施設で働いていた時のあだなである「ミッキー」と呼ばれ、その女の正体を掴もうとするが掴みきれないという現実と虚構が入り交じった話。見ながら、わたしは映像には「固有符号」と呼べるものがあって、それが付いているいないで意味が違ってくる、というようなことを考えていた。三浦淳子さんに会い言葉を交わす。上映が終わってビールの乾杯で始まるパーティ。隣の席の多摩美芸術学科の卒業生の遠藤千尋さんと同級生だったという石原康臣君の話をする。8時頃さよならを言って、千代田線で帰宅。途中、弁当屋で肉団子と焼き茄子を買って、麻理と軽い夕食。NHK時代劇「秘太刀馬の骨」を見てから、仕事場に下りて、「neoneo坐」の原稿を半分書き、居間に行き林檎、最中、牛乳。それからまた仕事場へ、「灰皿町blog日記」を書く。

01:26:19 - shirouyasu - No comments

2005-09-23

映像演劇学科の学科会議で教育理念を議論する。

22日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、扁桃腺から発信する感情をコントロールするのが、前頭葉で、その新皮質が成熟することでコントロールできるようになると書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。BlosxomBlogに[野ボタンの花](#)を入れる。早めに麻理にうどんを茹でて貰い、昼食。1時前に家を出て多摩美へ。2時から映像演劇学科の会議。教育理念をめぐって議論する。わたしの退職記念の催しも決まってくる。学食で夕食。6時からの「ドキュメンタリー映画論」でわたしの作品「風を追って」を見せて、「作品という場」にいろいろなものを入れた「ハイブリッド映画」というものの話をする。4時限目は、斉藤邦彦君にHPの作り方を教える。9時廻って、研究室で4年の仮屋さんの写真を見て話す。続いて3年の辻村さんと話す。10時廻って、加納さん、木村さんと下校。ナセヤでワインを加納さんから御馳走になる。いろいろ話す。12時頃、加納さんを三茶まで乗せて、タクシーで帰宅。林檎、最中、牛乳。夕刊を読んで、仕事場に下りて、メールの返事、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

02:00:21 - shirouyasu - No comments

2005-09-22

今日はまた煮物DAYだった。

21日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、生き残りの三大戦略ということが書いてあった。逃避、闘争、懐柔というのがその三大戦略というもののように。敵に出会ったとき、先ずは笑って懐柔する、それでだめなら逃げる、逃げられないと分かたら怒り、攻撃するというのが生き残り戦略らしい。その三大戦略の元が扁桃腺に纏まっているということだ。ストレッチ体操、シャワー。その間に、南瓜と牛蒡と缶詰のグリーンピースを煮る。仕事場に下りて、日録ノート。今日は忘れないうちに、BlosxomBlogに[ムクゲの花](#)を入れる。それから、mixiの写真を変える。うどんを茹でて昼食。うどんを茹でる間、テレビで国会の首班投票を見る。仮眠。3時頃、パルケに行きカジキの切れ身とレタスと牛乳と長ネギとパンなどを

買ってきて、カジキと馬鈴薯と冷蔵庫にあったキノコを煮る。ご飯も電気釜で炊く。その間、相撲中継を見る。琴欧州の取り組みまでは見なかった。後でニュースで見たら、朝青龍が仰向け倒されて負けていた。煮物ができたので仕事場に下りて、「個人映画」の文章のタイトルを『「個人映画」の映像表現』として書く。7時頃、みそ汁を作って、カボチャの煮付けとめかじきの煮付けで夕食。寝室のベッドで仮眠。9時廻って仕事場に下りて、『「個人映画」の映像表現』を書き継ぐ。11時廻って居間に行き行って林檎、薩摩芋、最中、牛乳。また仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:20:02 - shirouyasu - No comments

2005-09-21

やっとcatnetのサーバにFTPアクセスが出来て「曲腰徒歩新聞」をアップ。

20日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、感情は表情によっても生まれると書いてあった。眉間の皺を寄せると、何か困った感じになり、それが脳に送られて困った感情として表情に戻り、困ったという感情が表されるという。役者の人たちはそういうことを常にやっているんでしょうね。ストレッチ体操、シャワー。仕事場へ。catnetのサポートからメールが来て、そこにFTPソフトを聞いてきていたので、もしかしてWindowsだと通じるのかと思って、Windows2000で接続を試みるとアクセス出来た。しかし、ディレクトリの取得に時間が掛かり、ディレクトリーの移動にも時間が掛かる。でもアクセス出来るのだからと、「[曲腰徒歩新聞](#)」の記事をアップする。それから、MacのFetchでもアクセスできるようにして欲しいとメールする。麻理と蕎麦の昼食。それから、「個人映画」の文章のサマリーを手直ししてプリント。3時前に家を出て、地下鉄で二子玉川下車。サンドイッチとカレーパンを買って、タクシーで多摩美へ。紀要に文章掲載が必要というサマリーを広報に持って行く。4時から4年の宍戸さんと卒制の話。5時過ぎてパンを食べようとしていると、1年生の櫻井信太郎君が来て夏休みに撮影して編集した映像作品を見て欲しいと来たので、見始めて、最後の方ではパンを食べながら見る。ぎくしゃくした関係になっていた女の子の関係が、仲間と海に遊びに行き行って回復するというお話。見た後、感想を言う。それから、海老塚さんと201教室に行き、FT・Bコースの後期企画の指導。8時半過ぎまで、何人かの学生と話す。9時半廻って下校。代々木上原駅を降りると雨の降った跡、細かいのが降っていた。帰宅してシャワー。林檎、最中、玉蜀黍、牛乳。夕刊。仕事場に下りて、catnetからFetchでもアクセス出来るようになったというcatnetからメールがあって、試す。OK。それから、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:39:47 - shirouyasu - No comments

2005-09-20

麻理の母が入居している介護施設「アミーユ越谷」へ行く。

19日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、人はいろいろな表情を作れるが、自然な表情か作られた表情かをなかなか見抜けないと書いてあった。午前中に家を出て麻理の母が入居している介護施設「アミーユ越谷」に麻理と行くことになっているので、ストレッチ体操はお休み。BlosxomBlogに[庭の隅に咲いていた玉すだれの花](#)を入れる。11時半に家を出て、自転車で駅まで来た麻理と駅で一緒になって、千代田線北千住乗り換えで東武線越谷で下車。途中、北千住の地下の食品売り場で巻きずしと菓子を買っていく。越谷の駅からタクシーで「アミーユ越谷」へ。義母と会うのは6ヶ月振りのこと。元気そうなので安心する。今日は、「老人の日」なので寿齢を祝う会があるというので老人の家族たちが来ている。麻理の兄夫妻も来る。2時半頃から3階のロビーに入居している老人たちが集まって、古稀の人から始まって、喜寿、米寿、白寿などの年齢の当たる人に賞状が渡されて、職員の女性たちの合唱と老人の娘さんの三味線の演奏があった。わたしは拍手

したりして見ていた。3時過ぎに終わった後、義母にさよなら言って、義兄に車で駅まで送って貰った。北千住で降りて、地下で玉蜀黍、南瓜、葡萄、それにヒレカツを買って千代田線で上原へ帰る。シャワー。玉蜀黍を茹でて、相撲の中継の琴欧州が勝つところと大関横綱の勝負を見る。仕事場に下りて、catnetに問い合わせのメールを送り、mixiを見る。8時過ぎ買ってきたヒレカツで夕食。ちょっと仮眠。「小指値」のコミュニティに書き込み。「個人映画」の文章のレジュメを書く。居間に行って林檎、今日貰ってきた饅頭、玉蜀黍、牛乳。また仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

01:00:45 - shirouyasu - No comments

2005-09-19

もう一度小指値の「ベッド」を見に行ってもよかった。

18日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、人間の表情には7000種あると書いてあった。笑いも、本当の笑い作り笑いでは顔の動く筋肉が違うということだった。本当の笑いは大脳辺縁系から起こって新皮質に行くと筋肉が動くが、作り笑いは新皮質だけの働きで筋肉が動くということらしい。本当の笑いを表情を研究した解剖学者の名前を取って「デュシェンヌ・スマイル」というのだそうだ。ストレッチ体操、この間に薩摩芋を茹でる。シャワー。catnetにFTPの接続が出来ない。BlosxomBlogに朝顔の花の写真を撮ったのを忘れるのを忘れる。蕎麦を茹でて昼食。「個人映画」についての文章を書く。4時頃、自転車でパルケに行きパンとレタスと林檎を買って、家に置いて、また自転車で「アップリンク・ファクトリー」へ行く。ロケ現場ですっかり日焼けした竹内さんに会って話す。5時から、「ベッド」の公演、「小指値」「劇団上田」「松島誠+カール・ストーン」「熊谷知彦プレゼンツ」の順で行われる。最後にトークセッションで出演者たちがいろいろと話す。小指値の「ベッド」は前回見たときとかなり変わっていて、前回わたしはストーリーを見違えていた。前回、一人の少女が狼に育てられると思っていたが、少女ではなく犬が狼に育てられるのだった。その犬が、狼に育てられて、ある日、狼お母さんが罾に掛かってしまい、一緒に逃げるが崖から飛び降りて狼たちの墓場に落ちて死んでしまい、犬は猟師に打たれるが、オルガという女の子に助けられて今度は彼女の家で暮らすことになるが、オルガは売春宿に身を売られてしまい、犬は死ぬが、オルガは犬のことを語り伝える、という話だった。今回は、7人の役者の役割が比較的に分かるように演じられていた。死の後に、語り伝えるという言葉で、役者たちがわめいて劇はおわる。そこで、ぐっと来るものがあった。見終わって、そうか、普段人が見ている風景というのは、いつでも誰かが死んだ後の風景なんだ、と思った。毎日、毎時、どこかで誰かが死んでいるわけで、その死んだ人から遠く離れた風景であっても、その人が死んだ後の風景ということになる。特に、親しい人が死んでしまった後には見る風景は違って見える。そのことがこの芝居からもろに感じたのだった。もしかして、脚本・演出の北川陽子さんは、一昨年、お母さんを亡くしているので、その気持ちを込めているのかと思って、それを彼女に言ったら否定はしなかった。他の劇団の芝居が一種の気分の乗りで演じられているのに対して、小指値の芝居は、言葉で組み立てて行く姿勢があって、冷めている感じが素敵だった。「気分の乗りでは現実にはかなわない、乗りなんてもう古い」、そんな感想が湧いてきた。東急本店8階のレストランに行きハンバーグとライスの食事をして、自転車で松涛を抜けて帰宅。林檎を食べてから、寝室のベッドの横になって、BSの「義経」を見る。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:18:15 - shirouyasu - 2 comments

2005-09-18

「曲腰徒歩新聞」の記事を書いたがアップできなかった。

17日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、感情は表情に表されて周囲に影響を与えるためのものだ書かれていた。感情が脳の中に起こっても、言語野に伝わらなければ言葉となって出てこないということだ。ストレッチ体操、シャワー。「曲腰徒歩新聞」の記事を書く。17日の9時から12時までサーバーのメンテナンスで不通ということだったが、12時過ぎてもメールも、FTPも不通のままだった。蕎麦を茹でて昼食。仮眠。BlosxomBlogに[朝顔の花](#)を入れる。「個人映画」の文章を書く。5時半に出掛けて、地下鉄で澁谷に行き、「アップルストア」に行く。PwerBookG4のキーボードのキーの文字の金属片が剥げてしまったので修理を頼むやり方を聞く。とにかく持ってきて下さい、ということ。部品があればその場で直せるが、ないと取り寄せになるので、もう一度来て貰うということ。持ってくる時、Appleのサイトの直営店澁谷の「Genius Bar」で予約して欲しいということだった。面倒くさいので、当分はUSBにキーボードを繋いで使うことにした。で、宮益坂下のビッグカメラへ行って、キーボードと、ついでにハードディスクを買った。それから、宮益坂の「セピア」でカレーを食べてイメージフォーラムへ行く。7時半からBクラスの夏休み作品の講評。中島崇さんと4作品を講評する。終わって、受講生に誘われて「ウエスト」に行きビールを飲みながらいろいろな話しをする。11時半過ぎタクシーで帰宅。林檎を食べ、牛乳を飲んでいると、テレビで民主党の代表に若い前原氏が菅直人氏を2票差で破ったと言っていた。世の中、変わっていく感じだ。仕事場に下りて、「曲腰徒歩新聞」のアップを試みたがまだcatnetのサーバはダウンしている。それから「灰皿町blog日記」を書く。

01:24:34 - shirouyasu - No comments

2005-09-17

劇団「小指値」などの公演「ベッド」を見る。

16日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、4つの基本感情の微妙な組み合わせの例が書いてあった。それは、自分が誕生日の祝いのカードを送らなかった人から逆に誕生日のカードを貰ってしまった時の、嬉しいと思いつつも怒りも感じるというものだった。わたしだったら怒りは感じないなあ、すまないという気が怒りに通じるか、ちょっと分からない。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。4年の齊藤邦彦君から頼まれた、1年生の時に制作した「人生本」を撮ったテープを探して、彼の作品の部分をコピーする。それから、昨日書かなかった「灰皿町blog日記」を書く。麻理が蕎麦を茹でて一緒に昼食。仮眠しながら「相棒」の再放を見る。3時頃また仕事場に戻って、BlosxomBlogに[朝顔の種](#)を入れる。「個人映画」についての文章の奥山順市さんに触れたところを書き足す。5時頃にお茶漬けを食べて、半前に自転車で松涛を抜けて「アップリンク・ファクトリー」へ行く。5時40分から「ベッド」というタイトルで、「小指値」「熊谷和彦プレゼンツ」「丹羽良徳」「あらた真生+関口満紀枝」の公演があるが、ちょっと時間があって共同ビルの本屋を覗き、トイレを借りる。「ベッド」の全部の公演を見て、その後のトークセッションも見る。「小指値」の公演は、一人の少女が狼の中で育った犬として、ベッドの上に横たわる少女の前で、自分の運命を語る、その話を男女7人の役者が、それぞれ顔をゆがめてキャラを作って、粘土アニメを思わせる演技をする。斬新で、魅力的で面白かった。わたしは最前列に座っていたが、役者と1メートルそこそこしか離れてなかったので、その力を入れた顔のゆがみに引きずられてしまう、ということにスリルを感じた。悲しい話なのかな、という感じで、泣かして欲しい気もした。9時過ぎに終わって、小指値の人達に声を掛けてから、自転車で帰った。消防署の裏の栗の大木は健在だった。帰ってお腹が空いたので海苔と梅干しでご飯を食べる。仕事場で、かわなかのびひろさんの「映画・日常の実験」の「アンダーグラウンド・シネマテーク運動」のところを読む。それから、麻理が帰ってきて、彼女が買ってきた林檎を食べ、牛乳を飲む。そして、「灰皿町blog日記」を書く。

00:56:29 - shirouyasu - No comments

2005-09-16

授業で「あじさいならい」を上映する。

15日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、感情というのは感情の源泉となる大脳辺縁系と、それを意識する新皮質、特に前頭葉との間の遣り取りではっきりとしたものなるということが書かれていた。源泉となる感情というのは、「嫌悪、恐怖、怒り、親の子に対する愛」の基本感情で、それがいろいろと混ざり合うのだということ。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて日録ノート。BlosxomBlogに[朝顔の花](#)を入れる。「曲腰徒歩新聞」の記事を書き始める。途中で蕎麦を茹でて昼食。2時半を廻ったので、急いで支度して家を出て、地下鉄で多摩美へ。乗り継ぎで待たずに乗れた。4時から多摩美造形表現学部の定例教授会、その後映像演劇学科の会議。5時半過ぎ、食堂でカレーとうどんの東学定食。6時から「ドキュメンタリー映画論」で自分の1985年制作の作品「[あじさいならい](#)」を上映する。様々な形態の映像を混成した「ハイブリッド映画」というものの例にする。7時40分からの「空間表現研究」の後期はホームページの作り方をやることになっているが、卒制で忙しくなるので出席を取らないことにしたためか、二人しか来ない。コンピュータールームでWEBの基本の話とHTML言語の話をする。一昨日来られなくなった4年の木村さんが来て卒制の進行状況を話してくれる。9時半頃下校。ナセヤに行って萩原さんと木村和代さんに合流。萩原さんはかなり分厚い本を読んだということ。11時廻って、萩原さんと三茶までタクシーと一緒に乗って帰宅。萩原さんは三茶の駐輪場にモーター付きの自転車が置いてあると言っていた。帰宅して、林檎、薩摩芋、煎餅、牛乳。夕刊。大相撲中入り全取り組みを見て、メールを見てから、「灰皿町blog日記」は書かないで寝た。

13:35:56 - shirouyasu - No comments

2005-09-15

これは空間表現研究のテストです。

今日からホームページの作り方をやります。受講する学生は2人です。

20:08:24 - shirouyasu - No comments

「個人映画」についての文章に取りかかる。

14日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳の前部に腫瘍が出来て手術して取り除いたために、感情が働かなくなった人のことが書かれていた。つまり、恐怖とか心配とかを感じないために、まともな生活が出来なくなってしまうというのだ。ストレッチ体操。シャワー。「極私的に遂に古稀」の英語スーパー入りのテープが届いたので、とりあえず一本コピーしながら見てみる。昨年の庭の様子が写っている。朝顔は今年と去年とは全く違う。雑草も、去年あんなに生えていた猫じゃらしが、今年は少なく、今年はおやつり草が多い。アマリリスも、今年の方が早く咲いた。まあ、総てのことが毎年違う筈だ。その違いに余り敏感には反応出来ないけれど。BlosxomBlogに垂れ下がった蔓に咲いて[風に揺れている朝顔の花](#)を入れる。蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠してから、「個人映画」についての文章を書く。5時半過ぎて日が沈む頃、自転車で上原の漢方薬局に行って軟骨増強サプリメントとブルーベリーエキスのサプリメントを買い、視力が弱っている話をしたら、サービスに漢方薬を調合してくれた。それから、パルケに行って、レタス、ハス、生椎茸、竹の子、里芋、こんにゃく、大根、あぶらげ、エビとイカの天ぷらとかき揚げを買って帰り、買った野菜を煮て、夕刊を読んだ後、ご飯が炊けた8時頃、麻理はおばあちゃんのところに行っていないので、一人で野菜の煮物と天ぷらで夕食。寝室に行ってテレビを付けて、仮眠しようとしたが、柴田恭兵が出ていたので見てしまう。10時廻って仕事場に下りて、PowerBookG4のキーボードが壊れて来たので、Macminiのキーボードを付けて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:03:12 - shirouyasu - No comments

2005-09-14

FT・Bコースで作品というものについて講義。

13日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ブレイン・マッピングからすると男女には性差がはっきりとあると書かれていた。男性の脳の究極が自閉症ということになるらしい。ストレッチ体操、シャワー、その間に薩摩芋を茹でる。仕事場に下りて、BlosxomBlogに[朝顔の花](#)を入れる。今まで書いた「個人映画」についての文章を読み返す。蕎麦を茹でて昼食。30分ぐらい寝室でテレビを付けて仮眠。4年生の木村さんと4時に会うという約束を思い出して、3時頃家を出て地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車で多摩美に行く。途中、コンビニでおにぎりとなメコのインスタントみそ汁をを買う。研究室に行くと、木村さんは身体の調子が悪くなって来れないと伝言があった。eMacで詩の言葉をちょっと書く。5時過ぎおにぎりとなメコのみそ汁。海老塚さんが来て、おにぎりとなメコのみそ汁。西欧での絵画が掛けられた壁の変遷のことを海老塚さんに聞く。城、教会の壁から集会所、ブルジョア家庭へと変わったこと、当然描かれるものも変わったということ。6時からFT・Bコースで海老塚さんのポストモダンでは避けられない「模倣と引用」についての講義を聴く。4時限目7時40分からわたしが「作品というものを、濃密なコミュニケーションのアクションのチャンスにする必要性があること」を話す。授業が終わって、食堂前の自販機でお茶のボトルを買おうと思ったら全部売り切れ。今日、暑かったのを思い出した。で、2号館の地下のロビーにある自販機まで行ってお茶のボトルを買って、鏡の間の1年生の自主公演「朝に死す」を見る。男女のそれぞれの身体と心を役者が分離して演じる演出が面白かった。10時廻って下校。地下鉄で、澁谷まで3年生の神谷知里さんと一緒、彼女の小説の話をする。11時廻って帰宅。お腹が空いたので冷たい南瓜スープ、それから林檎、枝豆、薩摩芋、牛乳で、夕刊。野々歩がDVカメラを借りに来て、貸す。仕事場に下りて、坪田さんにメールの返事。それから「灰皿町blog日記」を書く。

01:06:57 - shirouyasu - No comments

2005-09-13

FT・Bコースの前期発表全作品を講評する。

12日に朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、性的興奮も結局神経伝達物質によるニューロンの発火ということになり、これを突き詰めていくと、恋の始まりから成就までに働く神経伝達物質を調べて見たら面白いようなことが書いてあった。媚薬といわれるものはそういうものかも知れないと思った。ストレッチ体操、シャワー。仕事場で日録ノートとして、BlosxomBlogに[枯れたアマリリスの花](#)を入れる。今朝は、朝顔は一つも咲かなかった。それから、自分の生まれを扱った詩を書き始めて、数行書いてみる。蕎麦を茹でて昼食。2時過ぎに家を出て、地下鉄で二子玉で降りてサンドイッチを買ってタクシーで多摩美へ。研究室でFT・Bコースの講評メモの学生の人数分のコピーを加藤さんに頼む。2年生の岡村さんと榎本さんが来て、一緒に発表会当日のディスクジョッキーの記録ビデオを見ながら、彼女らが作った多摩美周辺の商店のコマーシャルソングを聞く。サンドイッチを食べる。海老塚さんが来てもう一度そのコマーシャルを聞く。6時から201教室でFT・Bコースの講評会。一作品づつわたしと海老塚さんが講評していく。半分の作品を講評した辺りで3時限目が終わる。休憩。4時限目も講評を続けて、殆ど時間一杯で23作品全部の講評を終える。研究室に戻って4年生の須田聡子さんと話をした後、1年生の隠岐 彩子さんが田中 瑛さんとグリコのべっこう飴を大阪のおみやげと言って、持ってやって来て、話をした。そのべっこう飴を舐めながら、4年生の住吉さんの作品「女湯」を見た。10時半頃下校。地下鉄の中で居眠りして帰宅。林檎、饅頭、牛乳。夕刊を見た後、テレビで相撲の番組を見て仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:36:23 - shirouyasu - No comments

2005-09-12

カボチャの煮付けとめかじきを煮る。

11日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、人のセックスについて、皮質と視床下部との遣り取りなど細かく書かれていたが、よく分からなかった。ストレッチ体操。シャワー。mixiチェック。「株式会社自宅」サイトの平竹君の繪を見る。それから、昨日の「灰皿町blog日記」を書く。蕎麦を茹でて昼食。テレビでサッカー天皇杯の各地の決勝を何となく見る。雷がひどくなり、仕事場に行ってパソコンのコンセントを抜く。3時過ぎ雨が止んできたので衆議院選挙の投票に行つて、帰りに今夜の夕食の食材を買つてこようと、自転車で社会教育館に出掛ける。投票を済ませて出てくると、雨がひどい降りになっている。で、傘を差して自転車に乗ってパルケへ行く。南瓜、牛蒡、豆と、煮物にする魚と見て、めかじきの切り身を買う。雨の中、自転車に乗って帰る。ズボンがびしょびしょになる。帰つて、先ずおさまりの南瓜と牛蒡と豆の煮付けを作る。それからめかじきを馬鈴薯と煮る。魚を煮るのは初めてなので、醤油と砂糖の量が分からないのでちょっと薄味になったが、まあ、うまく行った。BlosxomBlogに朝顔の花を入れる。それから、NHKの相撲の中継を見る。大関二人が負け、横綱も負ける。初日の大波乱だ。6時半になって、麻理はインプロの発表会に行つて帰つて来ないので、一人でカボチャの煮付けとめかじきの煮物とみそ汁で夕食。7時過ぎに寢室のベッドで「義経」を見てその後テレビ各局の開票番組を見る。8時の開票時にいきなり自公で300議席を越えると出てしまう。刺客を送つた「小泉劇場」の勝利。主権の履行が単に議員数に還元されてしまうという政治への、数的参加ということですね。暫くテレビを見ていて、林檎、玉蜀黍、牛乳。仕事場に下りて、明日のFT・Bコースの作品講評のメモを完成する。またテレビをちょっと見て、本当に自公の数が300を越えてしまった。そして「灰皿町blog日記」を書く。

01:26:05 - shirouyasu - No comments

2005-09-11

かわなかのぶひろさんのライブパフォーマンスに行く。

10日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、人間のセックスは発情期に左右されないで行われるだけに、脳の働きも複雑で脳全体が活動するということで、特に高度は働きをする前頭葉も関わるので、ここに障害が起ると、極端なストーカーなどの異常な性行動が起こるとということが書かれていた。昨日足裏を踏み抜いたのでストレッチ体操はお休み。上岡文枝さんから梨や林檎などが沢山送られてくる。実家が八百屋さんなのでいつも送ってくれる。この夏、子供たちを連れて佐成君のところにダンスをしに行ったアルバムが入っていた。仕事場に下りて、BlosxomBlogに三つ並んで咲いた朝顔を入れる。それから、昨日の続きで田谷野さんの4コママンガの残りの画像ファイルとHTMLファイルを作る。蕎麦を茹でて昼食。その後、マンガをアップした。梨を一個食べ、夕刊など見て、ご飯を炊き、6時過ぎにカレーの最後の残りですぐの夕食を食べているところに、インプロに行つていた麻理が帰ってきて、最後の一匙を食べる。6時半廻ってタクシーで西麻布のクラブ「SuperDeluxe」へ行く。8時から11時半過ぎまで、「かわなかのぶひろライブパフォーマンス つくられつつある映画」。三部構成で、第一部は20代から現在に至るかわなかさんの映像制作の道筋を描いた作品の上映。第二部はチェロ・坂本弘道、ヴァイオリン・勝井祐二、電気楽器・L?K?Oの3人の演奏と古いSPレコードのポピュラーミュージックの掛け合いに、映像が壁に、かわなかさんの8ミリ、16ミリ、ビデオの作品の映像がの3つか5つ映される。第三部は演奏は変わらない3人だが、壁の前に三枚の紗のスクリーンを垂らし、その間に白い紙の帯を幾つか垂らして、そこに様々な角度から8ミリプロジェクター二台、16ミリプロジェクター二台、ビデオ映写機数台で、前衛的なパフォーマンスや舞台の映像、女性の裸体の映像、日常の風景映像、それに加えて、今日来場した人の顔を、一、二秒で次々に

変わるように、この会場で編集した映像が、一台のメインのビデオプロジェクターの前には回るフィルターを通して映写するなど、大がかりで手の込んだやり方で、会場の壁全体に映写されていた。音楽も、チェロの演奏など最後には実際に火花が散る仕掛けを駆使していたので、かなり激しい即興演奏だった。映像もかわなかさんが三十年掛けて撮影してきた様々な種類の映像が重なったりはじけたりして、特に三部では重なったスクリーンで映像が増殖されて、音楽との掛け合いで緊迫感を生むところがあった。7時に会場に入ったときは、演歌や応援歌や吉田松陰を語った浪花節などが流れていたのが、最後は火花が散る現代音楽で終わるということで、幅のある気分を醸成しているところに興味を惹かれた。かわなかさんは三十年の映像人生を、スクリーンや壁の上ではなくなってしまうイメージに賭けてやっていると感動しましたね。帰りは野々歩と一緒にタクシーで帰宅した。彼には上岡さんから送ってきた林檎と梨を分けてやった。NHKの「デジスタ」でイメージフォーラム附属映像研究所卒業生の大石勝敏が「フルフェイス家族」で今週のベストに選ばれているのを見ながら、林檎、フルーツケーキ、煎餅、牛乳。メールをチェックして寝る。

13:54:48 - shirouyasu - No comments

2005-09-10

田谷野歩さんの四コマまんが「虫と臨界と私」を全篇アップした。

田谷野さんは多摩美映像演劇学科の3年生。FT（フィールドトライヤル）という学生が創作表現をする授業で、わたしのコースを選択した。わたしは彼女の才能を發揮させようと、一日一つの4コマ漫画を書くように勧めた。彼女はそれに応えようと苦労したようだ。しかし、ここに青春の一齣が描き表されたと思う。彼女とは出来たらwebで公開しようと約束していたので、ここに公開する次第です。

[田谷野歩さんの四コマまんが「虫と臨界と私」](#)

15:48:03 - shirouyasu - 1 comment

田谷野歩さんのマンガ「虫と臨界と私」のWebページ作り。

9日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、男性の、というよりオスの性的興奮の経路が詳しく書かれていた。その経路の一部に障害が起こると、勃起したままになったり、行為なくしてオーガズムになったりするということだ。ストレッチ体操、シャワー。仕事場へ。日録ノート。BlosxomBlogに[ムクゲの花](#)を入れてから、田谷野さんのマンガのWebページ作り。彼女が印刷に使ったpdsファイルから縮小してjpgファイルを作り、そのマンガを表示するhtmlファイルを作る作業。昨夜10ページまで作ってあった設定をちょっと変えたりして15ページまで作る。2時過ぎ、麻理とカレーの残りで昼食。更にWebページを作って、3時過ぎに出掛ける。澁谷の東横デパート地下の「高野」で紅茶とフルーツケーキを買う。研究室で整理していると、4年の名塚聖さんが来て、映画の演出の話をする。6時過ぎ、彼女にハンバーグ弁当を買ってきて貰って、一個彼女にあげる。7時過ぎに福島さんと下校。上野毛駅近くの飲み屋で萩原さんと合流して話をする。後から加納さんが来て来年度のカリキュラムの話。9時過ぎ散会。三茶まで地下鉄で萩原さん加納さんと一緒。帰宅して夕刊、林檎、昼間買ったフルーツケーキ。仕事場に下りて、田谷野さんのマンガのWebページ作り。40ページまで作り、眠くなってきたので止めて、奥のコーナーのドアから出たところで、コンセントを踏んでしまい激痛。足裏の皮膚がちょっと剥がれる。台所の流しで足を洗い、麻理にバンドエードを貼って貰う。それからまた下に来て「灰皿町blog日記」を書く。

01:13:24 - shirouyasu - No comments

2005-09-09

「マルマガneoneo」の原稿を書く。

8日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、脳には男女差があることが書かれていた。ある部分が男性の方が大きかったりするとか、記憶の失われ方なども男と女では違うのだそうだ。細かく書かれていて朝読んだが、夜には忘れてしまった。ストレッチ体操、シャワー。「マルマガneoneo」の原稿を書き始める。2時頃、蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。続けて原稿。夕方、書き上げて伏屋博雄さんにメールで送る。それから、BlosxomBlogに今朝撮った[秋晴れの空の下の野ポタン](#)を入れる。コーヒーを飲んで夕刊を見る。7時半頃カレーを温めて夕食。NHKテレビでアメリカの台風の被害のレポートを見る。仕事場を下りて、FT・Bコースの作品の講評のメモを書く。そこで、3年の田谷野歩さんマンガをWEBに入れる約束をしていたのを思い出して、夏休みの宿題をやる小学生みたいに、マンガのサイトを作り始めて、4駒マンガを10ページ分作った。それから、林檎、薩摩芋、枝豆、牛乳。また、仕事場に戻って、MacminiにFetchをダウンロードして、マンガサイト「[田谷野歩作 虫と臨界と私](#)」の10ページ分をアップした。そして、「灰皿町blog日記」を書く。

01:29:30 - shirouyasu - No comments

2005-09-08

スペースネオの佐々木さんたちとわたしの作品の上映会の打ち合わせ。

7日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、薬物などの依存症のことが書いてあった。ニューロンのレセプターを塞いでドーパミンを脳内に過剰に溢れさせるとかいろいろ、読んでもよく分からなかった。先日の小林医院の診察で薬が変わって、ちょっと目眩の感じが出たので今日また小林医院に行き診察して貰って、目眩の薬をまた元に戻して貰った。ついでに、パルケでレタスと葡萄とオーストラリア産の牛肉を買って帰る。BlosxomBlogに[風で破れた朝顔の花](#)を入れる。蕎麦で昼食。それから、「個人映画」について書こうと思って、資料に当たっているとイメージフォーラムの山下さんから「2時にスペースネオの佐々木実さんと会う約束しているんじゃない、ありませんか」という電話。佐々木さんがわたしの電話番号を知らなかったのが、IF回りで連絡してきたというわけ。わたしは、約束をすっかり忘れていた。慌てて着替えて家を出てタクシーで澁谷に行き、Topへ。道玄坂下でタクシーを降りようとしたら、ドアの前に若い男が乗ったバイクが止まってドアを開けられないので、ガラスを開けて声を掛けたが、イヤホンで音楽を聴いていて聞こえない。で、手をのばして肩を叩いて前に移動してもらった。その時、雨がひどい降りになった。Topについたのは3時を廻っていた。階段を下りると佐々木尚子さんが椅子から立って手を挙げて合図してくれた。佐々木実さんと尚子さんから上映作品の提案があり、11月26日土曜日と27日の日曜日に2日間で「風の積分」7時間全編を含む5作品を[neoneo坐](#)で上映することになった。打ち合わせが終わって外に出ると、雲が切れて日が差していた。わたしは笹塚行きのバスで帰宅。それから、蓮根、隠元、人参、茄子、玉葱、馬鈴薯を細かく切って、牛肉と一緒にカレーを作った。7時過ぎ一人でカレーで夕食。その後、上映作品のテープをコピーしながら「neoneo」の原稿に取りかかる。10時廻ったところで、居間に行って林檎、小さい饅頭、牛乳。それから仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:45:50 - shirouyasu - No comments

2005-09-07

10年余りに撮ったHi8のテープを整理する。

6日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、食欲と同じようにセックスも欲求が視床下部から発せられて満足へ展開するということが、セックスの場合は脳を固定してスキャンするのが難しいので、余り研究がないと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。仕事場を下りて、日録ノート、BlosxomBlogに[今日も雨](#)

[に濡れている朝顔](#)を入れる。蕎麦で昼食。午後は、Hi8のテープのラベルが貼っていないものをデッキに掛けて再生して見て、中身を確かめる。1992年からおよそ5年間に撮られたものだった。庭に餌を蒔いて雀や野鳩が来て食べている映像があった。猫を飼うようになってからこれは出来なくなったのだった。自分の姿を撮ったのもあって、作品に出来るかと思えるものもあった。中に、1995年に多摩美の芸術学科二部に入学した山本遊子さんや三宅流君たちの自己紹介の映像もあって、そのテープからマイクシィーに入っている人の分を非公開のHPに入れて知らせた。8時過ぎ麻理が買ってきた刺身と豆腐のみそ汁で夕食。食後、テープの整理を続けて、一段落したところで、眠くなって仮眠。目が覚めたら、12時を廻っていた。林檎、薩摩芋、牛乳。仕事場に下りて、マイクシィーの人達から写真についてメッセージが来ていたので返事を書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:38:39 - shirouyasu - No comments

2005-09-06

机の上をちょっと片づける。

5日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ブレイン・マッピングによる「飢え」のことが書かれていた。視床下部に身体の変化のいろいろな情報が寄せられて、皮質に送られて反応が起きるというのだが、「飢え」は血糖値の低下が視床下部の外側核で感知されて、皮質に送られて「飢え」を意識するということになる。そして血糖値の上昇が腹内側核で感知されて皮質に送られて満腹感を感じるということになる。この外側核がやられると食欲が無くなり、腹内側核がやられると満腹感が無く食べ続けるということになるということだ。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。BlosxomBlogに[雨に濡れる朝顔の花](#)を入れる。余りにも雑然となって、置いたものの在処が分からなくなっている机の上や廻りをちょっと片づける。蕎麦を茹でて昼食。2時過ぎに雨の中、傘を差して家を出る。地下鉄で二子玉で下車して、カツサンドを買って、タクシィーで多摩美へ。研究室で来週講評のあるFT・Bコースの前期発表作品の講評のメモを書くが、終わらない。4年の名塚聖さん、名塚怜君のラッシュを見て話す。カツサンドを食べて、講評のメモを続けて、途中で止め、4年の「一才合才」のグループと彼らが行った奈良の大仏の話をする。8時を廻って下校。帰宅して林檎、薩摩芋、牛乳、夕刊。テレビで昨夜の杉並の水害を見て、用心に越したことはないと思われている自転車が置いてある車庫の前に砂の土嚢を2個置く。それから「灰皿町blog日記」を書く。

00:07:55 - shirouyasu - No comments

2005-09-05

「るしおる」掲載の「詩の実質」の校正をして、加筆する。

4日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」は、ドーパミン・コネクションのところを読み返して復習した。黒質とか青斑とか、脳の中って色が付いているのかなあ、と思った。南瓜を煮始めて、トイレに行き、ストレッチ体操して、シャワーを浴びたところで煮上がる。[朝顔の花](#)をBlosxomBlogに入れる。それから、昨夜遅く帰って書かなかった「灰皿町blog日記」を書く。途中で昼食。蕎麦と南瓜。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書き終える。それから、神谷知里さんに小説の読後感をメールで送ったが、PC用のアドレスも携帯のアドレス戻ってきてしまう。faxで送られて来た「詩の実質」の校正刷りを読んで分かり難いところ、考え方ははっきりしたところを書き改めて加筆する。時間を忘れていたら8時になっていて、麻理と南瓜と鯖で、「義経」の壇ノ浦の戦いを見ながら夕食。食べ終わって、仕事場に戻って、加筆を続けて、10時過ぎに封筒に入れ速達の切手を貼って、鉛をなめながら、稲光と雨の中をポストに出しに行く。帰って、林檎、玉蜀黍、薩摩芋、そして牛乳。テレビで清原が巨人の首になったことをやっていた。仕事場に下

りて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:29:14 - shirouyasu - No comments

2005-09-04

入沢康夫さん、藤井貞和さんと久し振りに話が出来て嬉しかった。

3日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、神経伝達物質の3つの主要な経路が面白い記事に書かれていた。一つは、脳幹の黒質から不随意運動をコントロールする被殻や尾状核がある大脳基底核への経路。ここでドーパミンが不足すると震えが起こって身体がうまく動かせなくなる。経路の二つ目は、大脳基底核から前頭葉を結ぶ経路で、ここでドーパミンが不足すると、注意欠損障害やうつ病の無気力や無感覚になる。三つ目は、ドーパミン生成細胞がぎっしり詰まっている腹側被蓋核から二手に分かれて、脳幹の青斑へと奥深く大脳辺縁系に入り、嗅球という「臭いの脳」に到っていて、不足するとうつ病の原因になるということである。これらのことはなかなか憶えられませんね。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに[遅れて咲いたアマリリスの花](#)を入れる。麻理は研究会に出掛けたので、蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。それから、神谷知里の小説「浸潤する針の穴」を読み終えて、5時半に出掛ける。小田急新宿からJR山手線で池袋へ。ジュンク堂で7時から「アルポラータ」という新しい詩集を出した入沢康夫さんと、同じく「神の子犬」という新詩集を出した藤井貞和さんが「詩の言葉の裏側にさわる」というタイトルでトークがある。時間があるので、池袋駅の東口の裏辺りを歩いて、ジュンク堂へ。受付で「関係者です」とか云って、控え室に入ると入沢さんが既に来ていた。挨拶して話をし、持って行った詩集にサインをお願いした。それから藤井さんが来て、10年振りですね、という、何かのパーティであったよと返事。トークは、入沢さんに藤井さんが質問するという形で進んだ。「詩の構造についての覚え書」から「詩的関係についての覚え書」へ入沢詩論の展開の要点が、「わが出雲・わが鎮魂」を例に、また「宮沢賢治全集」編纂の仕事で得たことなど交えて話された。入沢さんが詩を書くということとは「何かがついて書かされる」と言ったのに興味をそそられた。それが「憑いて」だとははっきり仰らなかった。入沢さんと藤井さんがそれぞれ一編の詩を朗読して、8時半頃終わり、お二人は詩集を買った人にサインをしていた。9時頃、入沢さん、藤井さん、中村さん、阿部さん、一民さん、小笠原さん、もう一人藤井さんたちと近くの居酒屋に行って懇談した。藤井さんの詩集にサインを貰って、いろいろと話が出来て嬉しかった。小笠原さんと入沢さんが帰った後、11過ぎに一同で、雑司ヶ谷近くのカレーの店に行き、ビールを飲み、カレーを食べた。そこに、書肆山田の大泉さんが出たばかりの石井茂写真集「匣の中の宙」を持ってきて手渡された。1時廻ってタクシーで帰宅。林檎を食べ、牛乳を飲んで、「灰皿町blog日記」は書かないで寝た。

15:24:36 - shirouyasu - No comments

2005-09-03

小林医院の待合室で幼少時を思い起こす。

2日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ドーパミン・コネクションということが書いてあった。脳内のドーパミン生成細胞で作られた神経伝達物質のドーパミンがいろいろな経路を通してニューロンに流れていって脳が働くということで、ドーパミンが多すぎると躁状態になり、少なすぎると鬱状態なるということだ。ストレッチ体操はせずに、降圧剤が無くなったので小林医院に行って診察して貰い処方箋を貰う。今日は患者さんが多く、待合室で1時間余り待った。その間、小学校の頃のことを思い出そうとした。しかし、そもそも小学校の入学式の日のことから思い出せなかった。先生は確か女の先生だったが顔も名前も思い出せない。3年生で集団疎開に行ったことはなどは思い出せるが、同級生や先生の名前は思い出せなかった。終戦後の5、6年生の頃になったようやく同級生や先生の名前が思

い出せるなど、記憶がはっきりしてくる。診断では胃カメラの結果、胃炎があるのと血圧が高いから薬を変えろということだった。薬の処方箋を慶応堂薬局に頼んで文教堂で「入門RSS」という本を買って、パルケでレタス、枝豆など買って帰る。BlosxomBlogに贈られて来た「[ニオイザクラガーネット](#)」の花を入れる。麻理が蕎麦を茹でて昼食。食後仮眠。その後、昨日買って来たUSBケーブルで、Macminiにプリンタを接続する。同時にWindows2000にも接続しようとしたがうまく行かない。USBでは1台のプリンタにMacminiとWindows2000を接続することは出来ないらしい。ブログの本をちょっと読んで麻理と残りのカレーで夕食。仕事場でWebの人気blogというのをちらっと見る。9時過ぎ寢室のベッドでNHK時代劇「秘太刀馬の骨」を見てからちょっと眠ってしまう。それから、仕事場を下りて、Photoshopでgifアニメを作るのをちょっとやってみて、「灰皿町blog日記」を書く。

01:21:19 - shirouyasu - No comments

2005-09-02

辻和人さんと会って彼の詩集「息の真似事」について話し合う。

9月1日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、視床下部に血糖値の不足など、いろいろな情報が集められて、それが脳の他の部分に伝えられて欲求が起こるということが書いてあった。ストレッチ体操をする前に、麻理と銀行に行ってATMで麻理の何かの会費を払い込む。わたしはその後文教堂でブログの解説書を買って、パルケでリンゴと葡萄と薩摩芋を買って帰る。それからストレッチ体操、シャワー。日録ノート。BlosxomBlogに[朝顔の花](#)を入れる。カレーを温めて昼食。ちょっと仮眠。2時頃出掛けて地下鉄で二子玉乗り換え、上野毛下車。コンビニでアイスクリームを買って研究室へ。3時過ぎに4年の佃さんが来てアイスクリームを食べながら卒制の話をする。その後4年の福井さんが来て彼女にもアイスクリーム。彼女が撮った写真のコンタクトを見ていると話す。5時半頃下校。田園都市線で澁谷に出て、さくら屋でUSBケーブルを買ってからBook1stで本を見る。それから、喫茶店のTOPで辻和人さんと会って、先ず彼の詩集「息の真似事」について話す。話の内容を圧縮すると「時間軸をずらして事物の0記号的位置の空間を開くことで孤独の表現を実現している」ということになる。詩集について作者と会話するというのは、わたしの「詩について行動」の第一歩だ。彼はこの詩集を送った人の1割ぐらしか返事をくれないといていた。辻さんは、山村由紀詩集「記憶の鳥」とやまもとあつこ詩集「子犬のしっぽをかみたくなかった日」を読んでみてくださいと、わざわざ買ってきてくれた。詩集を「買って貰った」のは初めてのことで、暫く詩の話をしてから、彼の推薦の沖縄料理店に行ったが満員だったので、その近くの「セピア」に行きビールを飲んで、「角煮丼」を暫く振りに食べる。それからまた「現代詩手帖」の座談会などについて詩の話をする。こんなに詩の話をしたのも久しぶりだった。コーヒー代も角煮丼とビール代も辻さんが払ってくれて、御馳走になった。10時廻ってタクシーで帰宅。林檎、玉蜀黍、薩摩芋と牛乳。夕刊。テレビで党首討論が行われていた。仕事場を下りて、mixiの「マイミクシー」の承認をしたり、メッセージを読んだりした後、「灰皿町blog日記」を書く。

01:19:16 - shirouyasu - No comments

2005-09-01

iMovie HDでAppleのサイトにムービーHPを作る。

31日の朝は8時頃、NortonのCDでPowerBookG4を起動して、MacintoshHDのデスクトップを開始する。これが、午後までかかる。朝食、朝刊、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ブレインマップが研究されて、薬が開発され、更に遺伝子工学も進んで、D2R2という遺伝子が、ドーパミンが満足感を感じるニューロンに流れるのを阻んでいるので、「もっともっとドーパミンをくれ」というわけで中毒症状

になるらしいと分かってきたと書かれていた。PowerBookG4がデフラグ中なので、MacminiでBlosxomBlogに[二つ咲いた木槿の花](#)を入れる。そして、MacminiのiMovie HDで庭の花を撮ったDVを取り込んで、ムービーを編集してみる。これをやり始めたために、薩摩芋を蒸かしているのをすっかり忘れてしまい、焦げる臭いで気が付いてキッチンに行ってみたら、サツマイモは炭になっていた。火事にならなくてよかったなあ、とドキドキ。焦げた鍋を洗って蕎麦を茹でて昼食。食後、また仕事場に下りて、iMovie HDで作ったムービーをテープ、DVD、HPといろいろと出力してみる。HPに出力というのは、.MacサイトにHPが自動的に出来る。それが[この「My Movies」サイト](#)。それから、薩摩芋を蒸かし直して、玉蜀黍を茹でて、コーヒーを淹れて夕刊を読んだ。MacintoshHDのデフラグは終わったけど、夕方から明日の夕方まではcatnetのメールサーバーの移転でメールが使えなくなったので、mixiにアクセスしてすし君にコメントを書く。また、「Midnight Press」の佐々木安美さんの文章を読んで、mixiのメッセージを貰った返事を書く。7時廻って、カレーを温めて夕食。食べ終わったところにお祖母ちゃんのところに行っていた麻理が帰ってくる。ちょっと仮眠。それから、多摩美3年の神谷知里の小説「浸潤する針の穴」を読み始めて中程まで読む。居間に行き、コーヒーを飲んでテレビを見て、リンゴを食べて、団子と牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。今日で8月は終わった。

01:05:15 - shirouyasu - No comments